

群馬銀行グループの活動

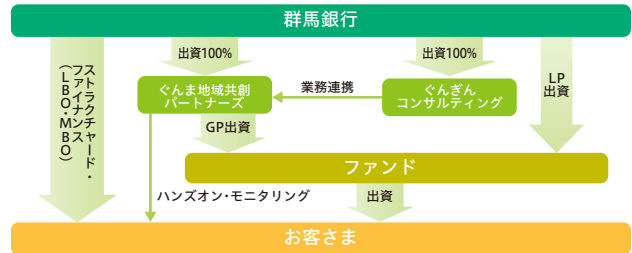
法人のお客さまへの取組み

金融支援

新型コロナウイルス感染症などの影響を受けている取引先に対し、当行は営業店・本部が一体となり金融円滑化・経営改善支援に取り組んでいます。

審査部審査業務室が中心となり、取引先に対する経営改善計画策定に関する支援や助言を行うとともに、支援にあたっては、中小企業活性化協議会などの外部機関や外部専門家とも連携し、支援の実効性を高めています。また、グループ会社のぐんぎんコンサルティングやぐんま地域共創パートナーズとも連携し、取引先の経営状況に応じ、再生ファンドや資本性借入金などの手法を活用した抜本的な再生支援にも取り組んでいます。

事業性評価に基づいた課題解決型の融資提案を行い、事業再構築への設備投資やリファイナンスなどに取り組んでいます。また、グループ会社のぐんぎんリースと連携し、リースを活用した設備投資の提案も行っています。



本業支援

■ 人材紹介

地域企業においては、人手不足・後継者難に加え、変化する事業環境への対応が大きな課題となっており、これらの経営課題の解決を人材確保の面から支援しています。

当行は、2020年1月に「有料職業紹介事業」の許可を取得し、人材紹介業務を開始いたしました。また、2022年4月には内閣府が進める「令和3年度先導的人材マッチング事業」の間接補助事業者として採択されました。本部の人材紹介業務担当者が取引先企業の経営課題と人材ニーズを把握したうえで、提携する人材紹介会社とも連携し、「経営幹部・管理職」や「専門職・技術職」などの人材マッチングを行い、取引先の事業拡大や生産性向上などの支援に取り組んでいます。

■ ビジネスマッチング

ビジネスマッチングは、当行の「情報」、「ネットワーク」

を活用した「つなぐ」力を発揮できる分野です。

販路拡大やビジネスパートナーの発掘などのビジネスニーズに対し、当行の取引先や外部提携先、アライアンスの広域ネットワークを活用した他行取引先とのマッチングに取り組んでいます。

また、コンサルティング営業力の強化と事務の効率化を目的に「ぐんぎんビジネスマッチングシステム」を導入し、より高度なビジネスマッチングの実現を図っています。

■ 補助金サポート

経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請書の作成ニーズがある取引先に対し、申請書作成支援に取り組んでいます。

また、取引先の潜在的な設備ニーズの喚起を図るため、有益な利子補給金の情報提供や利子補給金申請などの支援を行っています。

事業承継支援

地域企業の事業承継に係る経営課題は、技術の伝承、サプライチェーンの維持、雇用の継続など、地域経済に大きな影響を与えます。事業承継は地域の持続可能性に関わる大きな課題となっています。

営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・M&Aニーズの把握に努め、適宜、外部提携先とも連携しながら適切な提案・アドバイスを行っています。また、アライアンスにおいても事業承継やM&Aの分野での連携を進めて

います。

前中期経営計画では、事業承継支援先数を計数目標に掲げ、3年間で約7,000先に対し自社株評価に関するプレゼンテーションを行いました。現中期経営計画の3年間では、プレゼンテーションを実施した取引先に対し、課題解決に向けた提案を行い、課題解決の具現化と当行の収益化を図っていきます。

海外取引支援 ▶ 当行の海外拠点は P17

当行の海外拠点（1支店、4駐在員事務所）や外部機関と連携しながら、取引先の海外展開を積極的に支援しています。

コンサルティング営業部海外取引支援室が中心となり、海外進出を検討する取引先への拠点設立アドバイスや現地口座開設サポートなどの実務支援、海外販路開拓を希望する取引先への現地候補先のリストアップや商談のアレンジなどをパッケージで提供しています。



ベトナム最新動向セミナー
2022年2月22日開催

個人のお客さまへの取組み

個人の安定的な資産形成をサポート

当行は、住宅取得、車購入や資産形成など、個人のお客さまのライフイベントやライフステージに応じた適切な商品・サービスを、適切なタイミング、適切なチャネルで提供し、お客さまの「豊かな未来」をサポートしていきます。

■ 個人向け貸出業務

当行はお客さまの豊かな生活をサポートするため、住宅ローンや無担保消費者ローンの取組みを強化しています。ローン取引を起点に、お客さまのライフプランに応じた複合的なサービスを提供することは、お客さまとの生涯にわたる取引にもつながります。また、住宅ローンや無担保消費者ローンはリスク対比の収益性が高く、当行の経営体質強化の観点からも、積極的に取組む分野と考えています。

お客さまの多様なニーズに対応するため、ローンの商品性改善に取組むとともにお客さまの利便性向上、当行の業務効率化を図るため、デジタル化を進めています。2021年10月には、住宅ローンにおいて、WEB上で契約手続きが行える「電子契約サービス」を導入し、いつでもどこでも契約手続きが可能となりました。住宅ローン新規契約の内、9割以上が「電子契約サービス」での契約となっています。

■ 預かり金融資産業務

お客さまの安定的な資産形成の実現

当行はお客さま本位の業務運営に関する取組方針に基づき、お客さまの安定的な資産形成を実現するため、投資対象資産の分散や積立による資産形成を提案しています。長期的な視点で資産全体の運用効率の引き上げを目指す投資信託の「コア・サテライト運用」提案や長期間の

税制優遇が得られる「つみたてNISA」を活用した積立投信の提案など、長期・積立・分散の投資提案でお客さまの資産形成をサポートしています。

人生100年時代への対応

人生100年時代において、「豊かなセカンドライフを過ごしたい」、「公的年金のみでは心配だ」など老後に向けた資産形成や生活資金に関する相談に、当行はお客さまの資産状況や家族構成、ライフプランなどに基づいた総合的なコンサルティングで対応しています。

高齢者が直面し得るリスクの一つに、「長生きリスク」があります。当行は資産運用により資金の寿命を延ばしていくため、投資信託や公的年金を補完する終身年金保険などの商品を取り揃え、「長生きリスク」への備えをサポートしています。

ぐんぎん証券との銀証連携

群馬銀行100%出資子会社のぐんぎん証券は2016年10月に開業し、群馬県内に本店営業部（前橋市）のほか4拠点（高崎支店、太田支店、渋川駐在事務所、桐生駐在事務所）を設置し、株式や債券、投資信託等幅広い金融商品・サービスの提供、資産運用の提案を行っています。

営業拠点は当行の店舗内に併設し、開業以来、当行と連携し、お客さま本位の資産形成サポートの実践および最適な金融ソリューションの提案を行っています。



次世代へつなぐサポート

当行は、少子高齢化社会を背景に資産を円滑に次世代へつなぐニーズが高まるなか、「遺言信託」、「遺言代用信託」、「遺産整理業務」の各種サービスを提供しています。本部の「ウェルスマネジメントグループ」に業務に精通した資産承継アドバイザーを配置するなど、お客さまの想いに寄り添ったコンサルティングを行っています。

遺言信託

遺言作成の疑問点に関する相談から、遺言の保管・執行までを行います。

遺言代用信託

ご資産を運用・管理し、相続発生時は必要な資金を指定のご家族に迅速に渡せるようにいたします。

遺産整理業務

遺産の調査や遺産分割協議書の作成支援などを行います。

休日営業拠点「個人相談プラザ」の拡充

「前橋」「高崎」「伊勢崎」「EAST」の4店舗で、平日にご来店が難しい資産形成層をはじめとしたお客さまの資産運用や保険の相談に応じています。また、「個人相談プラザ前橋」では、休日限定の相続相談窓口を設置し、専任スタッフがお客さまからの相続の疑問点に関する相談に応じています。



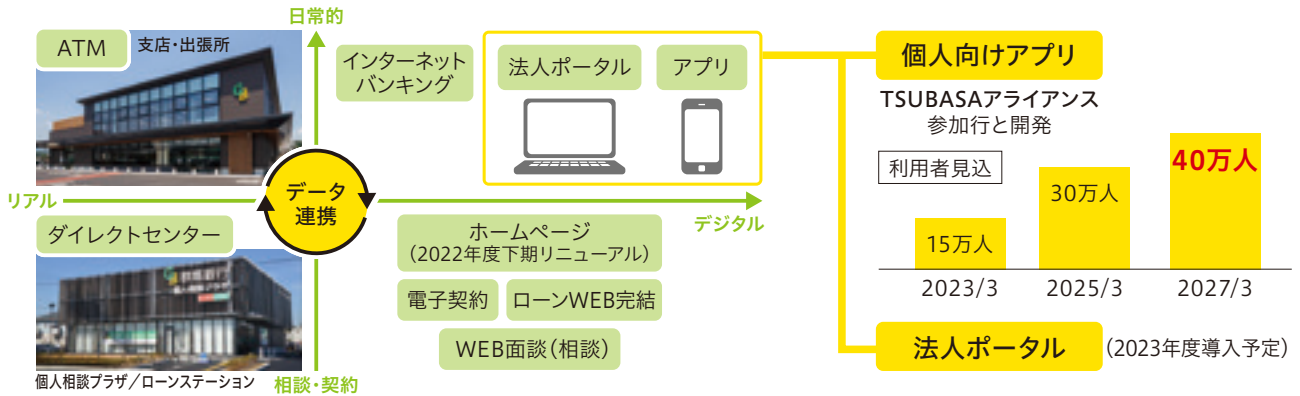
2022年6月に開設した個人相談プラザ伊勢崎

DigiCal 戦略の進化

「デジタル (Digital)」と「対面営業 (Physical)」を効果的にミックスした、当行グループならではの顧客体験の提供を目指し、バンキングサービスと非金融サービスの連携に取り組んでいます。

2022年4月に個人のお客さま向けスマートフォンアプ

リ「ぐんぎんアプリ」の提供を開始しました。今後、税金の納付、投資信託の取引などの機能を追加していく予定です。また、法人のお客さま向けには、2023年度中に法人ポータルを導入を予定しています。



お客さま接点のデジタル化

群馬銀行とお客さまとの最も身近な接点として、2022年4月に「ぐんぎんアプリ」の提供を開始しました。今後も税金納付や、投資信託取引など、お客さまの利便性向上につながるような機能追加や改善を継続的に実施してまいります。

また、当行ホームページのリニューアルや法人のお客さま向けのポータルサイト構築、住宅ローン手続きのデジタル化、店頭タブレットの導入など、さまざまな分野におけるお客さま接点のデジタル化の取組みを進めてまいります。



ぐんぎんアプリ
2022年4月
提供開始

「ぐんぎんアプリ」

最短3分でかんたん登録

- 1 アプリストアからダウンロード
- 2 「ぐんぎんID」の登録
- 3 登録したぐんぎんIDでログイン

ダウンロードはこちら▼



App Store
からダウンロード

詳細・使い方など▼



ぐんぎんアプリ
特設ページ

店舗網の選択と集中

来店客数の動向や近隣既存店舗のリニューアルの必要性などを総合的に判断しながら、店舗統廃合（ブランチ・イン・ブランチ）を進めていきます。

近年の新築店舗



桐生・桐生南支店
(2019年8月建替え)



安中・磯部・松井田支店
(2021年5月新築移転)



中之条・原町支店
(2021年6月新築移転)

群馬銀行グループの取組み

群馬銀行グループは連結子会社 6 社、持分法適用子会社 2 社および持分法適用関連会社 1 社で構成され、銀行業を中心に幅広い金融商品・サービスを提供しています。中期経営計画では、パーパス実現を目指し、グループ総合力の発揮による新事業の探索と既存事業の深掘りに取組んでまいります。

会社名	※	主要業務内容	設立
群馬中央興業株式会社	連・子	物品等輸送、現金自動設備の保守管理業務等	1971/2/24
ぐんぎん証券株式会社	〃	証券業務	2016/2/12
ぐんぎんコンサルティング株式会社	〃	コンサルティング業務	2018/4/18
ぐんま地域共創パートナーズ株式会社	〃	ファンドの組成・運営	2020/12/25
ぐんぎんリース株式会社	〃	リース業務	1973/10/1
群馬信用保証株式会社	〃	保証業務	1983/9/28
株式会社群銀カード	持・子	クレジット業務	1982/3/12
ぐんぎんシステムサービス株式会社	〃	システムの開発・販売	1986/7/26
スカイオーシャン・アセット マネジメント株式会社	持・関	投資信託委託業務	2014/11/25

(注) ※ 連・子 (連結子会社)、持・子 (持分法適用子会社)、持・関 (持分法適用関連会社)

外部連携

群馬銀行グループは「TSUBASA アライアンス」「フィンクロス・パートナーシップ」等の広域連携や「群馬・第四北越アライアンス」「りょうもう地域活性化パートナーシップ」(足利銀行)等の地域連携、県内の金融機関との連携に取り組んでいます。外部の力を活用し、当行グループの「つなぐ」力を強化してまいります。

TSUBASA アライアンス



参加銀行 千葉銀行 第四北越銀行 中国銀行 伊予銀行
東邦銀行 北洋銀行 武蔵野銀行 滋賀銀行
琉球銀行 群馬銀行 (参加順)

フィンクロス・パートナーシップ

Fincross PARTNERS

参加銀行 池田泉州銀行 きらぼし銀行 群馬銀行
山陰合同銀行 四国銀行 千葉興業銀行
筑波銀行 福井銀行 (五十音順)

群馬・第四北越アライアンス



群馬・第四北越 アライアンス

りょうもう地域活性化パートナーシップ



群馬県内の金融機関との連携

当行は群馬県内の金融機関との連携を積極的に推進しています。

【最近の主な取組み】

- 2020年3月 群馬県・東和銀行との「ぐんまの未来共創宣言」署名
高崎信用金庫・桐生信用金庫・しののめ信用金庫との「M&Aに係る業務提携契約」締結
- 2022年8月 しののめ信用金庫とのキャッシュコーナー一部共同化
- 2022年9月 桐生信用金庫とのATM提携(予定)